

この度は、当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

取扱説明書 使用編

(正しくご使用いただくためにお読みください。)

●ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

1. 品名・品番を確認する。

品名: **サーモシャワー混合栓**
本製品は、サーモスタットの働きで混合水の温度を一定に保つ混合栓です。

品番: SB181-5UTHB1N SB181-5UTHABN SB181-5UTHEN

※仕様・各部の名称については、施工説明書 確認編 2. を参照ください。

2. ご使用に関する安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

- 警告** 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
「取扱いを誤った場合に、使用者が死または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** 必ずお読みになり、記載事項を守ってください。
「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」

「注意しなさい!」(上記 警告・注意 と併用して注意をうながす記号です。)

- 「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
 - 「指示した場所に触れてはいけません!」
 - 「分解してはいけません!」
 - 「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)
- やけど ケガ 故障 水漏れ 記載事項を守らなかった場合に生じるおそれのある事態を示しています。

警告 やけど・ケガのおそれ

小さいお子様だけのご使用は、避けてください。
やけど・けがをするおそれがあります。

- BOE
- 施工説明書 確認編
 - 施工説明書 施工編
 - 取扱説明書 使用編
 - 取扱説明書 メテナフ編 (保証書付)

注意 やけど・ケガ・故障のおそれ

分解禁止 やけど ケガ 故障
分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。
器具が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

禁止 ケガ
(樹脂メッキ付部品の場合)
樹脂メッキ部品には、下記のことを行わないでください。
●鋭利な物を当てる
●衝撃を与える ●落とす
メッキの表面が割れ、ケガをするおそれがあります。万が一メッキの表面が割れた場合は、早めに新しい部品に交換してください。

必ず実行 やけど 故障
(給湯器の設定温度について)
給湯温度は最高85℃まででお使いください。
85℃以上で使用になると器具の寿命が短くなります。
なお、誤操作などによるやけど防止のため、50~60℃給湯をおすすめします。

禁止 やけど 故障
シャワーには高温の湯(60℃以上)を通さないでください。
給湯温度が60℃以上の場合、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。シャワーヘッドが破損して、やけどをするおそれがあります。安全のため、過温でご使用をおすすめします。

必ず実行 やけど 故障
凍結した場合は、温度調節ハンドルの目盛り"40"と吐水温度があっているか確認してください。
凍結すると本体内の部品が破損し、設定温度がずれてやけどをするおそれがあります。

注意 やけど・故障・水漏れのおそれ

必ず実行 やけど 水漏れ
ストレーナの掃除をする際は、いきなりストレーナをゆるめず、流量調節栓を開めてから行ってください。
湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

禁止 やけど 水漏れ
水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。
水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行 さわるな やけど
高温の湯をお使いのときは、吐水口・湯側水抜本体に直接肌を触れないでください。
吐水口は高温になっているのでやけどをするおそれがあります。

必ず実行 やけど
温度調節ハンドルの温度位置を確かめて吐水してください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

必ず実行 やけど
お使いになる前に、吐水口側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使いください。
間違えると、やけどをするおそれがあります。

必ず実行 やけど
シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温であることを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

必ず実行 やけど
温度調節ハンドルは、ゆっくり回してください。
温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇し、やけどをするおそれがあります。

必ず実行 やけど
高温の湯をお使いの後は必ず温度を40℃以下に戻してください。
次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

必ず実行 やけど
湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。
次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

禁止 故障 水漏れ
製品に強い力や衝撃を与えないでください。
故障や漏水の原因になります。

必ず実行 故障 水漏れ
凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。
凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意 故障・水漏れのおそれ

必ず実行 故障 水漏れ
凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行 故障 水漏れ
切替ハンドルは、ゆっくり回してください。
切替ハンドルを急に開けると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行 故障 水漏れ
水栓の切替ハンドルを操作する場合は、ストップシャワーヘッドの開閉ボタンを開閉してからおこなってください。
ホース内部に圧力がかかり水栓が破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行 故障 水漏れ
使用後は必ず、ストップシャワーヘッドの開閉ボタンを開閉にして、水栓の切替ハンドルで止水してください。
ホース内部に圧力がかかり水栓が破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行 故障 水漏れ
解氷機やアースを水栓に通電しないでください。
水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行 故障 水漏れ
長期間使用しない時は、流量調節栓または配管中の元栓を閉めてください。
水漏れなどの事故の原因になります。

必ず実行 故障
シャワ板の目詰まりにより、散水不良が発生してきた場合は、器具の破損につながります。部品のお取替えも検討して頂くようお願いいたします。(この場合は有償修理となります。)

注意 その他

禁止
シャワーホースやシャワーヘッドを洗面器などに浸けたまま放置しないでください。
汚水が器具に逆流するおそれがあります。

必ず実行
使い始めの水がにおう場合は、しばらく流してからお使いください。
しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、におうことがあります。

3. 使用方法

切替ハンドルの操作方法

シャワー
奥に回す

止水
中央位置

吐水口
手前に回す

注意

- 切替ハンドルは全開でご利用ください。
- 流量を調節する場合は、流量調節栓で調節してください。

[SB181-5UTHABN] ストップシャワーヘッドの使用法

一度調節した温度の湯をシャワーヘッド側で一時的に止水できます。

シャワー
押す

ストップ
押す

開閉ボタン

シャワーヘッドからの水滴について

止水後、シャワーヘッドから水滴がしばらく落ちる事があります。これはシャワーヘッド内の残留水であり、一定時間だけの現象であれば異常ではありません。水滴が落ちる要因は、落ちる位置によって異なります。下表を参照し、それぞれの現象に合った対処を行ってください。

下記の対処を行っても直らない場合は、取扱説明書 **メンテナンス** 13. を参照してください。

水滴の落ちる位置	考えられる要因	対処
	使用後の水がシャワー散水板の表面張力により滞留しています。振動や浴室ドアの開閉による気圧の変化などにより表面張力が弱くなり、ポタポタと流れ出ることがあります。	シャワーヘッドをよく振る
	シャワーヘッドを浴槽や洗面器に浸けるなどすると、シャワーヘッドの隙間から水が浸入することがあります。この水が外装部の隙間から流れ出ることがあります。	シャワーヘッドをよく振る

4. 温度の調節方法

温度調節ハンドルの操作方法

目盛をラインに合わせてください。(数字は温度の目安としてご利用ください。)

高温の使用
安全ボタンを押して回す

温度が上がる
奥に回す

ライン

安全ボタン

注意

- 安全ボタンを押さずに回すと器具を破損するおそれがあります。
- 高温の湯を使用した後は必ず、温度調節ハンドルを40以下に戻してしばらく水を流してください。

温度が下がる
手前に回す

目盛

※ 本製品はやけど防止のため、安全ボタンを押してH最大まで回しても水が混ざる構造となっており、H最大まで回しても給湯機の設定温度より低温の湯が出ます。

※ 安全ボタンを押して温度調節ハンドルをまわしても高温の湯が出ないときは、給湯機(給湯リモコンなど)の給湯温度を **50~60℃に設定** した後、水栓側の温度調節ハンドルをH側へ回してください。

給湯 42℃

運転 入切

給湯 自動

優先

→

給湯 60℃

運転 入切

給湯 自動

優先

給湯機の設定について

- 給湯機(給湯リモコンなど)の給湯温度は、誤操作などによるやけど防止のため、50~60℃設定をおすすめします。
- 給湯機の設定温度が優先されるため、設定温度が低いとサーモ機能が正常に作動しないおそれがあります。
- 水温の高い夏場で吐水量を少なくして使うと瞬間給湯機の場合、着火しないことがあります。この場合には、水栓側のハンドルを全開に(吐水量を多く)するか、給湯機の温度設定を下げてください。

給湯側

給水側

50~60℃

設定・調整作業は承っておりますが、有料作業となります。(作業費として、「技術料」+「部品代」+「出張料」を請求させていただきます。) 実作業を伴わずに復旧した場合は、「出張料」のみの請求となります。

5. 流量の調節方法

流量調節栓

おさえる

マイナスドライバーなど

流量が少なくなる

流量が多くなる

注意

水抜本体が回らないように、水抜本体をもって流量調節栓を回してください。水抜本体がはずれると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害のおそれがあります。

6. 温度調節ハンドルの設定方法

●温度調節部は工場出荷前に調整済ですが、取付現場の圧力、給湯温度などの条件により目盛と異なる温度の混合水が出る事があります。このような場合は下記の設定を行ってください。

- 給湯機の給湯温度を設定します。
給湯温度の設定については **4.** を参照ください。
- 温度調節ハンドルの目盛と関係なく吐水温度が適温(およそ40℃)になるように回します。
- 吐水温度が適温(およそ40℃)になる位置で温度調節ハンドルをはずします。
- 目盛の40の文字と温度調節ハンドルのラインを合わせて、温度調節ハンドルを取付けます。

キャップ

温度調節ハンドル

十字穴付なベタピンねじ

INSERT

ライン

40

栓棒

注意

- キャップを取りはずす際は、工具などで製品に傷がつかないように、注意してください。(例: 細い工具などにテープを巻いて取りはずす。)
- 部品をなくさないように注意してください。
- 目盛・数字とも目安としてご利用ください。
- 温度調節ハンドルを取付ける時、栓棒を回さないようにしてください。
- 温度調節ハンドル取付け後、温度調節ハンドルを水側へ全開に回し、給湯機が着火しないことを確認してください。着火する場合は、吐水温度を上げて再度、温度調節ハンドルを取付けてください。

7. 凍結の予防方法

●凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水栓より少量の水を出してください。(目安として1分間に牛乳ピン1本程度)
- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 屋内の窓を閉めるなどして、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。

窓を閉めるなど

少量の水を出すなど

凍結による破損は保障期間内でも有料修理となります。

8. 水抜き方法

●本製品は寒冷地において配管中の水を抜く設備(水抜栓)とあわせて使用する製品です。凍結のおそれがある場合は、下記の方法で水抜きをしてください。

- 元栓を開め、配管の水抜栓を開けます。
- 切替ハンドルを吐水口側へ回します。
- 水抜プラグ・水抜本体をすべてゆるめず。
- 温度調節ハンドルをH側へ回して水を抜き、さらにC側へ回して水を抜きます。(何度か回してください。)
- 切替ハンドルをシャワー側へ回します。
- SB181-5UTHABN** シャワーヘッドの開閉ボタンを開(吐水)にします。
- シャワーヘッドを器具より下に下げ、シャワーヘッドとホースを振って水を抜き、床に置きます。

5

4 温度調節ハンドル

3 水抜プラグ

2 切替ハンドル

3 水抜本体

7 シャワーヘッド

よく振って水を抜く

SB181-5UTHABN

6 開閉ボタン

開閉ボタン

注意

水抜部は高温の湯が出てやけどするおそれがあります。ご注意ください。

再使用时

- すべての水抜プラグ・水抜本体が確実に閉まっているか確認してください。
- 切替ハンドルを止水位置にして配管の水抜栓を閉め、元栓を開けます。
- 水抜きをしてもストレーナの網に付着した水滴が凍り、吐水しない場合があります。その場合は、ぬるま湯をかけて温めてください。

取扱説明書

メンテナンス編

(製品を末永くご使用いただくために。)

- 製品を末永くご使用いただく上で必要な事項です。必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 保証書にお買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名の記入のない場合は、お買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

- 施工説明書 確認編
- 施工説明書 施工編
- 取扱説明書 使用編
- 取扱説明書 メンテナンス編 (保証書付)

9. シャワーヘッドの掃除方法

SB181-5UTHB1N SB181-5UTHABN

●シャワー板をはずし、穴・網の掃除ができます。

SB181-5UTHB1N

シャワー板取外し用工具をシャワー板に押しつけ左に少しゆるめははずします。

注意

シャワー板を取付ける際は、オーリングの傷、ゴミかみに注意してください。

SB181-5UTHABN

シャワー板外側のリングを反時計回りにまわしてはずします。

再使用时

リングにシャワー板・オーリングを入れてシャワーヘッドに取付けてください。

注意

- シャワー板は鋭利なステンレス板でできています。手を切らないように手袋などをはめて作業してください。
- シャワー板を取付ける際は、オーリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- オーリングはシャワーヘッド本体内のネジ上部に合わせて組付けてください。

10. ストレーナ・吐水口の掃除方法

●ストレーナ・吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

- ストレーナを掃除する場合
 - ・・・流量調節栓を右に回し、止水します。
- 吐水口を掃除する場合
 - ・・・切替ハンドルを止水位置にします

ストレーナ・整流器本体をはずします。 ※外しにくい場合は、ゴム手袋などを使用してはしてください。

ハブラシなどで網部分を掃除します。

1 流量調節栓

マイナスイドライバーなど

1 切替ハンドル

止水

再使用时

ストレーナ・整流器本体が確実に閉まっているか確認してください。

11. 末永くご使用頂くために、下記の事項をお守りください。

汚れが付いたら、すぐに拭き取る。

●製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

拭き取り方

- 柔らかな布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかな布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

注意

次のものは使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。

- 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
- ※特に酸性洗剤はメッキを侵します。
- ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
- クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
- ナイロンたわし・メラミンフォームなど

ケガ・故障・水漏れのおそれ

必ず実行

ケガ 故障 水漏れ

洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。

本体の割れや変色変質の原因となります。

すぐ拭く

配管周りの水漏れ・器具のガタツキ・可動部分を点検する。

注意

定期的、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)

定期的、器具のガタツキがないか確認してください。(年2回を目安)

劣化・摩擦などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

日頃から、ときどき温度調節ハンドル・流量調節栓を回してください。(月1回を目安)

流量調節栓を回す際は設定位置を確認し、回した後に元の位置に戻してください。流量調節栓を回す際は水抜本体をもって回してください。

参照：取扱説明書 使用編 5.

温度調節ハンドルを長期間回さずに使用すると機能部に水あかなどが付着し、温度調節機能が損なわれるおそれがあります。

流量調節栓を長期間回さずに使用すると水あかなどが付着し、無理に回そうとすると、水漏れ・異音の発生の原因になります。

やけど・ケガ・故障・水漏れのおそれ

必ず実行

やけど 故障 水漏れ

確認

水漏れ

流量調節栓

おさえる

マイナスイドライバーなど

●漏水を確認した場合は、流量調節栓または配管中の元栓を開めてください。

●可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になります。

※異常を発見した場合は、裏面 15. を参照してください。

12. 磨耗劣化部品の交換時期について

磨耗劣化部品とは「日頃使用する度に摺動する、または摩耗及び劣化しやすい部品」のことです。これらが摩耗・劣化すると、水漏れの原因となります。

磨耗劣化部品の例

- ・止水切替カートリッジ
- ・サーモカートリッジ(温調バルブ)
- ・逆止弁(逆流防止弁)
- ・ハンドル
- ・シャワーホース
- ・シャワーヘッド
- ・ハンドル
- ・ストレーナ
- ・バックシン
- ・オーリング
- など

逆止弁の交換時期は、3~5年が目安です。

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

磨耗劣化部品の交換時期：5年(目安)

※交換時期は使用環境などにより異なります。

使用年数

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

お客様による日常のお手入れ・点検

買換えご検討

磨耗劣化部品の交換

逆止弁

※逆止弁の交換を依頼される場合は、裏面 15. を参照してください。

13. 故障? その前に確認すること

●修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

流量が少ない。	高温しかでない。	低温しかでない。	温度調節がうまくできない。	水はねが気になる。
◇ 流量調節栓は開いていますか。 → A	◇ 水側の流量調節栓は開いていますか。 → A	◇ 湯側の流量調節栓は開いていますか。 → A	◇ 湯側・水側の流量調節栓は開いていますか。 → A	◇ 流量調節栓は絞っていますか。 → A
◇ ゴミづまりはありませんか。 → B	◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C	◇ 給湯機から湯がきていますか。 → D	◇ ゴミづまりはありませんか。 → B	
	◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C		◇ 温度調節ハンドルの設定は合っていますか。 → C	
			◇ 給湯機から湯がきていますか。 → D	

A 参照：取扱説明書 使用編 5. **B** 参照：取扱説明書メンテナンス編 10. **C** 参照：取扱説明書 使用編 6. **D** 参照：取扱説明書 使用編 4.

流量調節栓で流量を調節してください。
 ストレーナ・吐水口の掃除をしてください。
 温度調節ハンドルの設定を確認してください。
 給湯機の設定温度・動作を確認してください。

上記の点検を実施されても不具合がなくなる場合は、お手数ですがお買上の販売店(工事店)に修理をご依頼ください。修理される方は、下記の表に従って点検してください。

各接合部及びハンドル部から水が漏れる。	止水しても吐水口から水が漏れる。	シャワーホースから水が漏れる。
老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミかみのおそれがあります。各接合部からの水漏れの場合は、水漏れ箇所の部品を交換してください。ハンドルからの水漏れの場合は、一時止水切替ユニット及びサーモカートリッジを交換してください。 参照：施工説明書 確認編 7.	老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミかみのおそれがあります。一時止水切替ユニットを交換してください。 参照：施工説明書 確認編 7.	老朽化や使用環境により部品の劣化のおそれがあります。シャワーホースを交換してください。 参照：施工説明書 確認編 7.

14. 漏水したら!!

- 漏水した場合は、流量調節栓または配管中の元栓を閉めてください。
- 流量調節栓の閉め方については、取扱説明書 使用編 5. を参照ください。

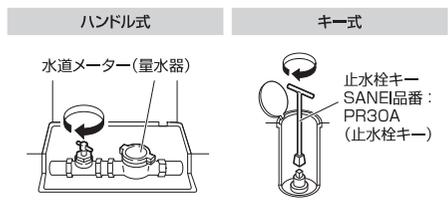
元栓の閉め方

元栓ボックス(メーターボックス)のふたを開け、元栓を右に回して閉めます。

- ※ 元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
- ※ 閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
- ※ 一部の地域では左回しの場合があります。
- ※ 元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

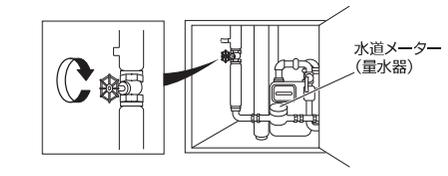
戸建て住宅などの元栓ボックス：

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあったりします。



マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：

主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などでご自分の水道メーター番号を確認してください。



15. 保証とアフターサービス・保証書

【保証について】
 ●下記保証書は、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
 ●この製品は保証書の内容に従って保証されています。
 ●お買上げ(お取付け)年月日、販売店(工事店)名が記入してあることを確認してください。
 取扱店の記入のない場合は、取扱店にご連絡ください。

【アフターサービスについて】
 ●修理サービスを依頼される前に、13. をご確認ください。
 ●保証期間中は、保証書の規定に従って修理をさせていただきます。

保証期間は、お買上げ/お取付けの日から2年間です。
保証期間内でも有料になることがあります。
 保証書の内容をご確認ください。

- 依頼の際は、下記の事項をご連絡ください。
- 住所、氏名、電話番号
- 品番、品名
- お買上げ(お取付け)年月日
- 故障内容、異常の状況(水漏れ箇所の説明など)、部品交換の依頼
- 訪問希望日
- 保証期間を過ぎても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。
 「技術料」・・・診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。
 「部品代」・・・修理および部品交換に使用した部品代。(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)
 「出張料」・・・製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

【部品のご購入や修理の依頼、ご相談は】
 ●まずは、お求めの販売店(工事店)へご相談ください。ご不明な場合は、当社カスタマーセンターへお問合せください。

注意

修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解したり、修理・改造をしないでください。
 分解禁止 けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。

有料の例
 ■ 施工・取扱説明書の注意に従っていない場合の不具合
 ■ 温度調節ハンドルの設定、調整



SANEI 水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事をお約束するものです。
 保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店(工事店)にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。
 お買上げ(お取付け)年月日、お客様名、販売店(工事店)名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください。記入のない場合はお買上げ(お取付け)の販売店(工事店)に申し出いただくか、レシート又は領収書を貼付してください。
 本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

＜無料修理規定＞
 ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

品番	製品本体の貼付シールをご確認ください。	
保証期間	対象部品	期間(お買上げ日/お取付け日から)
	本体	
お買上げ日(お取付け日)	年 月 日	
お客様	お名前	
	ご住所	
	電話	() () ()
販売店	店名	住所
工事店	電話	() () ()

見本

- (1) 「取扱説明書」「ラベル」などの注意事項に従った正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- (2) ご購入後、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店(工事店)に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (1) 使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
 - (2) 温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
 - (3) お買上げ(お取付け)後の取付場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
- (4) 地震、火災、その他の天災地変、公害など、その他の事故及びある場合
 (1) 指定外の使用電源(電圧・周波数)及び不具合
 (2) 隣及び損傷
 (3) ない施工、専門業者以外による移動・分解・合
 (4) 定・ゆがみ)など製品以外の不具合に起因する
 (5) 仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴
 (6) 親上の不具合
 (7) 地域における腐食性の空気環境に起因する不

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号
 カスタマーセンター ☎ 0120-06-9721
 受付時間 9:00~17:30 (土日祝除く)
 ホームページ <https://www.sanei.td>

SANEI 株式会社